

## 第22期第7回 佐賀県有明海区漁業調整委員会 議事概要

- 1 日 時 令和3年12月16日(木) 14時00分から
- 2 場 所 佐賀県水産会館「大会議室」
- 3 出席者 佐賀県有明海区漁業調整委員会
- |   |   |     |    |
|---|---|-----|----|
| 会 | 長 | 西久保 | 敏  |
| 委 | 員 | 古賀  | 善治 |
| ” | ” | 井口  | 繁臣 |
| ” | ” | 中野  | 正利 |
| ” | ” | 中山  | 薫  |
| ” | ” | 中島  | 龍  |
| ” | ” | 川下  | 始  |
| ” | ” | 竹下  | 泰彦 |
| ” | ” | 古賀  | 秀昭 |
| ” | ” | 井上  | 亜紀 |
- 4 臨席者 佐賀県有明海漁業協同組合
- |                 |         |
|-----------------|---------|
| 指 導 課 長         | 中 島 光   |
| 指 導 課           | 糸 山 亮 平 |
| 佐 賀 県 水 産 課     |         |
| 漁業調整担当係長        | 寺 田 雅 彦 |
| 佐賀県有明水産振興センター   |         |
| 普及担当係長          | 野 口 浩 介 |
| 主 査             | 豊 福 太 樹 |
| 佐賀県海区漁業調整委員会事務局 |         |
| 事 務 局 長         | 江 口 泰 蔵 |
| 主 査             | 増 田 健 斗 |

### 5 議題及び議決事項

- (1) 近年のサルボウの生息状況について(報告)  
有明水産振興センターから報告が行われた。
- (2) 特定水産資源に関する令和4管理年度における知事管理漁獲可能量の設定(案)について(諮問)  
原案どおり承認された。
- (3) 海区漁業調整委員会事務局に勤務する職員の給与からの控除に関する規程について(協議)

原案どおり承認された。

(4) 令和3年度の潜水器漁業の許可について(報告)

事務局から報告が行われた。

(5) その他

事務局から次回の委員会の日程について説明が行われた。

## 6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

議題1 野口係長、豊福主査

議題2 寺田係長

議題3・4 増田主査

(2) 質疑応答

【議題(1)について】

(中島委員) 来年は更に浮遊幼生が減りそうでしょうか。

(豊福主査) 増える要素がないので、恐らくそうなると思われま

(中島委員) 人工的に浮遊幼生を作ることはいかがでしょうか。

(豊福主査) 幼生飼育は技術的には可能であります。7月中旬に1m<sup>3</sup>あたり773個いたことを考えると、人為的に行ったとしても微々たる効果かと思われま

(竹下委員) 中国産メダケで試験を行っていますが、中国産の方が良かったということではなく、中国産も使えるという理解でよかったですでしょうか。

(豊福主査) はい、そのとおりです。

(古賀秀昭委員) 投げ込み式の採苗器で牡蠣殻入りの麻袋を使われていますが、これは何か意味があって牡蠣殻を使われているのでしょうか。

(野口係長) 重りとして付けておりますが、回収できなかったときのことを考えて、自然に朽果てる素材を採用したかったこと。また、麻袋が朽果てたときに中の牡蠣殻が周囲に散らばれば、タイラギなどの着底も期待できることから、牡蠣殻を採用しております。

【議題(2)について】

質疑なし

【議題(3)について】

質疑なし

【議題（４）について】

質疑なし